



入学を祝して

歯学部長 花田 晃 治

平成14年度新入生の皆さん、入学おめでとうございます。数ある大学歯学部の中から新潟大学歯学部を選んでくれた皆さんに感謝します。と同時に、昭和40（1965）年設立された新潟大学歯学部は、創立37年を迎えた伝統ある国立大学歯学部であり、ここに入学することとした皆さんの慧眼は、本当に素晴らしいことと思います。これから歯科医学の道を一緒に学んでゆきましょう。

大学は「学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開するところである」とあります。新潟大学歯学部もこうした目的を有しています。

さらに具体的な教育目標としては、1) 地球市民としてのグローバルで高度の教養、2) 専門領域に関する基礎的知識、3) 学問研究の方法、態度を身につけること、にあります。ここでいうところの教養を身につけるために、全学共通科目が組まれており、皆さんはすでに履修を開始しています。教養、言い換えれば、一般教育とは、本来、リベラルアーツ教育をさす言葉です。では、リベラルアーツ教育とは、専門職業教育、皆さんでいえば歯科医学教育、が目標とする直接的な知識・技術の習得とは異なり、思考力と判断力のための一般的・知的能力を発展させることを目標にする教育です。具体的には、例えば、数学、物理学、哲学、経済学などなど、すべての伝統的学問分野ともいえます。皆さんが今までに経験したことの

ない分野があり、とまどっているかもしれませんが、その内容が大学教育です。ここを経験した人が、とりあえず一通りのリベラルアーツを経験したとして、専門教育に進むカリキュラムになっています。内容からしても、その趣旨からしても、リベラルアーツ教育は一年で終わるものではなく、ここで身につけた経験を生かして、皆さんが専門教育の間は勿論のこと、生涯を通じて極めてゆくものであることを学んでください。

新潟大学には充実したシラバスが準備されています。十分に活用してください。「よいシラバス（Syllabus）は海にのり出した船の海図のようなものである」といわれています。ここにある読んでくべき参考書や論文を予習しておくことが必須です。単位習得の条件としては、90分の授業に対して、少なくとも同じ時間の予習・復習を行うことによって成り立っています。

ウィリアム・アーサー・ワードというイギリスの教育哲学者は、凡庸な教師はただしゃべる、少しましな教師は理解させようとする、優れた教師は自らやってみせる、最高の教師は心に火を付ける、とっています。私たち教師が、いくら火を付けようとしても、諸君が燃えてくれないと強い炎は燃え上がりません。新潟大学歯学部の主役は、学生諸君です。どしどし、遠慮することなく、質問し、自分の力を高めてくれることを大いに期待しています。歯学部教官は、皆さんが教授室をはじめ、研究室に現れるのを待っています。



平成14年度 新潟大学歯学部 入学おめでとう

新潟大学歯学部附属病院長 河野 正 司

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

本年も入学者諸君の中には新潟県以外の出身者が沢山、日本の各地から、本校で学ぶために、新潟に来てくれました。新潟は海・山にめぐまれ、四季それぞれに、味わいのある美しさを見せてくれる、豊かな土地であります。

諸君は勉学とともに、大いに新潟の豊かな四季の変化を楽しんで、充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

新潟県には、美しい四季に加えて、いろいろな記念館があります。その中には諸君が身近に感じることができる近代の偉人の記念館もいくつかあります。例えば西蒲・味方村の平沢興記念館や中蒲・下田村の諸橋轍次記念館などを勉学の合間にぜひ訪ねていただきたいと思います。

中之口川に沿った味方村にある平沢興記念館は、解剖学者で新潟医大の教授を経て京大に移り、総長となった平沢興教授の業績を称えて建てられたものであることをご存知かも知れません。一方、三条市から五十嵐川を上った下田村にある諸橋轍次記念館は、漢学者で東京教育大の教授をした諸橋轍次を記念したもので、双方とも両偉人それぞれの生まれ故郷に建てられています。

「新潟には杉と男は育たない」という言葉があるそうです。本当にそんなことがあるのか疑問に思いますが、諸君はどうですか？ 戦前・戦後をはさんで活躍した諸橋、平沢の両偉人はどうでありましょうか。二人とも新潟県の出身であります。

二人のことについては、新潟県の出身である他にいくつかの共通点を見つけ出すことができます。

まず1つは学問に対する知的好奇心が大変に旺

盛で、海外との往来もまだ希な大戦前に外国に長期間留学していることでありましょう。諸橋は漢学を専門とすることから中国にわたり、また平沢は中枢神経学の研究のためスイスのチューリッヒとドイツのミュンヘンに留学して、それぞれその学問の研鑽を積んでいます。決して自分の活動範囲を小さくすることなく、井の中の蛙でいることなく、大きく世界にはばたいていたのです。

その2つ目は、それぞれの学問領域は異なるものの、どちらも驚異的な努力を積み重ねて、その巨大な仕事を成し遂げている点です。諸橋は5万字を超える漢字について、その語源、語彙、用例などを記述した全13巻の「大漢和辞典」を30年の歳月を費やして完成しています。単純計算しても、1日に5字についての原稿を記してもそれだけで30年は必要であり、膨大な仕事を成し遂げたことには驚く他ありません。

また平沢は、脳の組織標本を丹念に調べ上げることによって、それまでほとんど未知の世界であった錐体外路系の概要を明らかにしています。これまた根気のいる、労力のいる、膨大な仕事であります。無数にある脳の組織標本を1枚1枚観察スケッチして、神経の伝導経路を追っていく仕事は気の遠くなるほどの仕事量です。

二つの記念館には、二人が学問に情熱を捧げてたゆまぬ努力を惜しまなかった、新潟人の心意気を肌に感じるすることができます。ぜひお訪ね下さい。

「新潟には杉と男は育たない」という言葉は本当なのでしょう。「新潟には立派な歯科医・歯科医学者が育つことを」新入生の諸君らが証明してほしいものです。



歯科技工士学校入学を祝して

附属歯科技工士学校長 野村 修一

新入生の皆さん、本校の第27回生として入学されたことを心から歓迎いたします。今年は春の訪れが早く、歯学部附属病院前の桜の花が満開です。皆さんは正に春爛漫のもとで入学式を迎えることができた幸運な新入生といえます。皆さんが歯科技工士を志した理由、これからの決意や夢について、入学試験の際に直接聞くことができ、心強く感じていました。入学式を迎え、さらに思いを強くしているものと確信しています。

さて、私は皆さんに、入学にあたっての決意、気持ち、感想などを、何かに書き残しておくことを勧めます。松下幸之助さんの言葉に、「お互い人間というものは、常に自ら新しいものを呼び起こしつつ、なすべきことをなしていくという態度を忘れてはならない。日々の生活においても、勉学においても、このような心構えを持ちつづけている限り、今日と1年先の姿にはおのずと変化が生まれ、数年先にはさらに大きな進歩向上がみられる。大切なことは、熱意をもって事に当たるといふ姿勢である。【松下幸之助「一日一話」PHP総合研究所 編 を一部修正】」というのがあります。熱意を持ち続けるためには、この道を選んだ初心を忘れないで欲しいからです。

21世紀は超高齢社会といわれています。高齢者にとって食生活は大きな楽しみであり、その人の生活の質を左右します。歯科医療は食生活に直接的に関係する口腔の働きを回復させ、健康に保つことが目的です。現在の歯科医療は歯科医師、歯

科技工士、歯科衛生士などのコ・デンタルが力を合わせて行われています。従って、皆さんが選んだ道は医療人として大きな意義を持っており、社会に貢献できる専門職です。その誇りと責任感をもって2年間の学生生活を過ごして欲しいと思います。ご存知のように、本校は新潟大学歯学部附属する学校であり、専任の教官は勿論のこと、歯学部からも多くの教官に講義、実習を担当してもらっています。また、臨床実習では実際の患者さんへの技工物を担当できるなど、大変に恵まれた環境で教育を受けることができます。

さて、皆さんのこれからの学生生活は、大変に忙しい授業時間割となっています。夜遅くまで実習を行うことも稀ではありませんから、毎日の生活習慣をきちんと整えて、健康の維持には十分に注意して下さい。幸い、新潟は四季おりおりの豊かな自然と海の幸、山の幸も豊富です。2年間の学生生活をおくる間に新潟の地のすばらしさも楽しんで下さい。一方、学生生活の間には苦しいこと、悩むこともあるでしょう。そのような時、ご家族の支援は勿論ですが、同級生、先輩などの助言が大きな支えとなります。日頃から周囲の人達との交流を大切にして下さい。勿論、学校も皆さんを支援する体制を今まで以上に充実させてきています。

最後に、新入生の皆さんにとって、これからの2年間で充実したものとなることを期待しています。